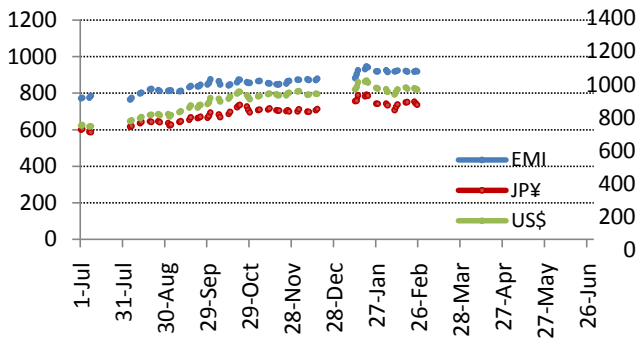


Motohiro Weekly Market Report

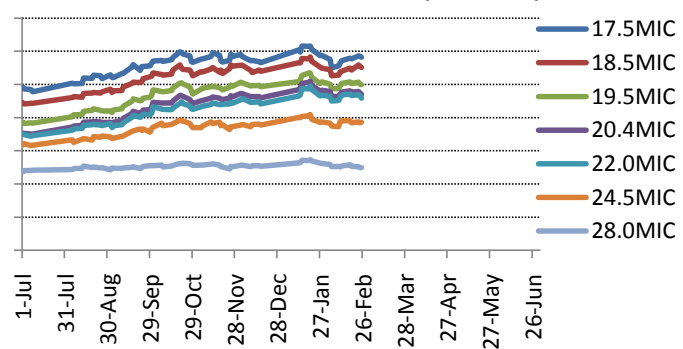
26-Feb-10

SALE WEEK 35

AWEX EASTERN MARKET INDICATER (EMI)



MICRON INDEX 2009/2010 (USC basis)



COMMENTS

中国旧正月休み明けの今週の羊毛セールは、まだ何となく様子見色の強い展開となった。北方センターは今シーズン最後のニューキャッスルのスーパーファインセールで、イタリア勢や欧州系トレーダーの買いが久々に増え、中国系バイヤーはメルボルンや西のフリマントル中心のオペレーションとなった。

相対的に18.5mic以上の細番手のベタータイプの競合が活発で相場も強含み推移する一方で、19.5mic以降の中番手メリノー所謂中国タイプの羊毛に関しては、中国方面の商売はまだ殆ど動きを見せていない事もありやや頭の重い値動きとなった。雑種や紡毛タイプはまだ比較的にコンスタントに商売出来ている模様だが、相変わらず値動きは限定的。

外部要因として今週はギリシャ懸念の影響や欧米の景気データがどれも冴えなかった事で、資産市場でリスク回避モードが高まり、株や商品相場が軟化し、為替市場では豪ドル等の商品通貨が売られドルや円が上昇した。休み明けの中国株もなかなか煮え切らない値動きとなっており、このあたりの事情が中国向けの原毛商売の進捗を幾分邪魔している様な感じ。

ただ一方で羊毛業界のシーズン性について考えると、今年の秋冬物の生産に残された時間はあと3~4カ月といったところで、それにに向けた原料手当てが現状どれだけ進んでいるかと言うと、実はまだ去年並みだったりする。去年の今頃と現在を比べて中国メーカーの設備稼働状況は間違いなく改善しているというのが業界の共通認識であり、その前提に立てば今シーズンこれまでの買付数量では、今後確実に増えていくと思われる中国の設備需要を到底賄いきれない…苦。更にこれからシーズン終盤に向かって羊毛出市状況の改善は質量ともにまず期待できず、いずれ近い将来にこれらの需給ギャップがスクイーズという形で吹きだしてくる可能性はかなり高いとみる。

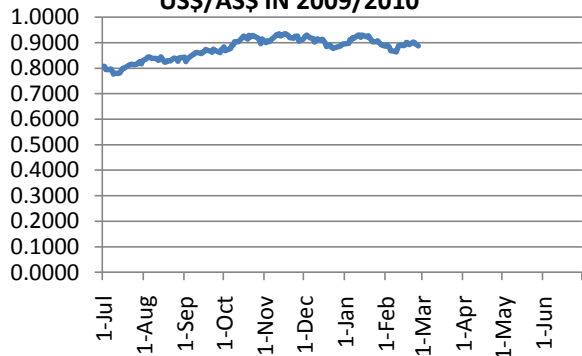
ここ最近羊毛相場と株や為替それと他の商品先物相場との連動性がやたら意識されるようになったが、目先についてはあまりコモディティライクな考え方で相場に対応するのはちょっと危険。原油や金なんて別に今日買おうが明日売ろうが実際の経済活動には殆ど影響しないが、物流規模が桁違いに少ない羊毛の場合は基本は現物商売。今買った原料は売り返される事なく数カ月以内に必ず消化される。他の商品先物の様に売り買いの権利をやり取りできるような市場規模ではそもそもない。(だからこそVTRやQLCといった外資が資金力に物を言わせて相場を動かそうとするのだろう)

2月も終わりにイースター休会までの残りセール数も片手で数えられるこの時期になって、今更株や為替がどうしたからといってこの先も様子見が許される様な時間的な余裕は我々の業界には殆ど残っていないとみるべきだろう。

MICRON INDEX

~18.5mic	ベタースタイル中心に堅調。USDベースで1%プラス。
19.5mic	横ばい。USDベース弱含み。
20.5mic	横ばい。USDベース弱含み。
22.0-23mic	軟調。USDベースで1~2%マイナス。
24.5mic	USDベースでほぼ横ばい。
XBD's	横ばい。USDベース弱含み。
CARDINGS	USDベースでほぼ横ばい。

US\$/AS\$ IN 2009/2010



MAIN BUYERS/BALES

TECH-	4,515	VTR(ABB)	3,263	LEMP-	2,661
WILL-	2,627	FOX-	2,551	KTEX-	2,425
PJM-	2,350	ASG-	2,219	QLC-	2,008
GSA-	1,929	MOD-	1,719	EWI-	1,585

NEXT SALES

Week 36 (3-4/Mar)	
NEW CASTLE	14,412 BALES
MELBOURNE	21,298 BALES
FREMANTLE	10,593 BALES
TOTAL	46,303 BALES TO BE OFFERED

<Motohiro Sydney Office>

CRB INDEX in 2009/2010

